

途上国の教育課題を 若者の力で解決する



e-Education Project

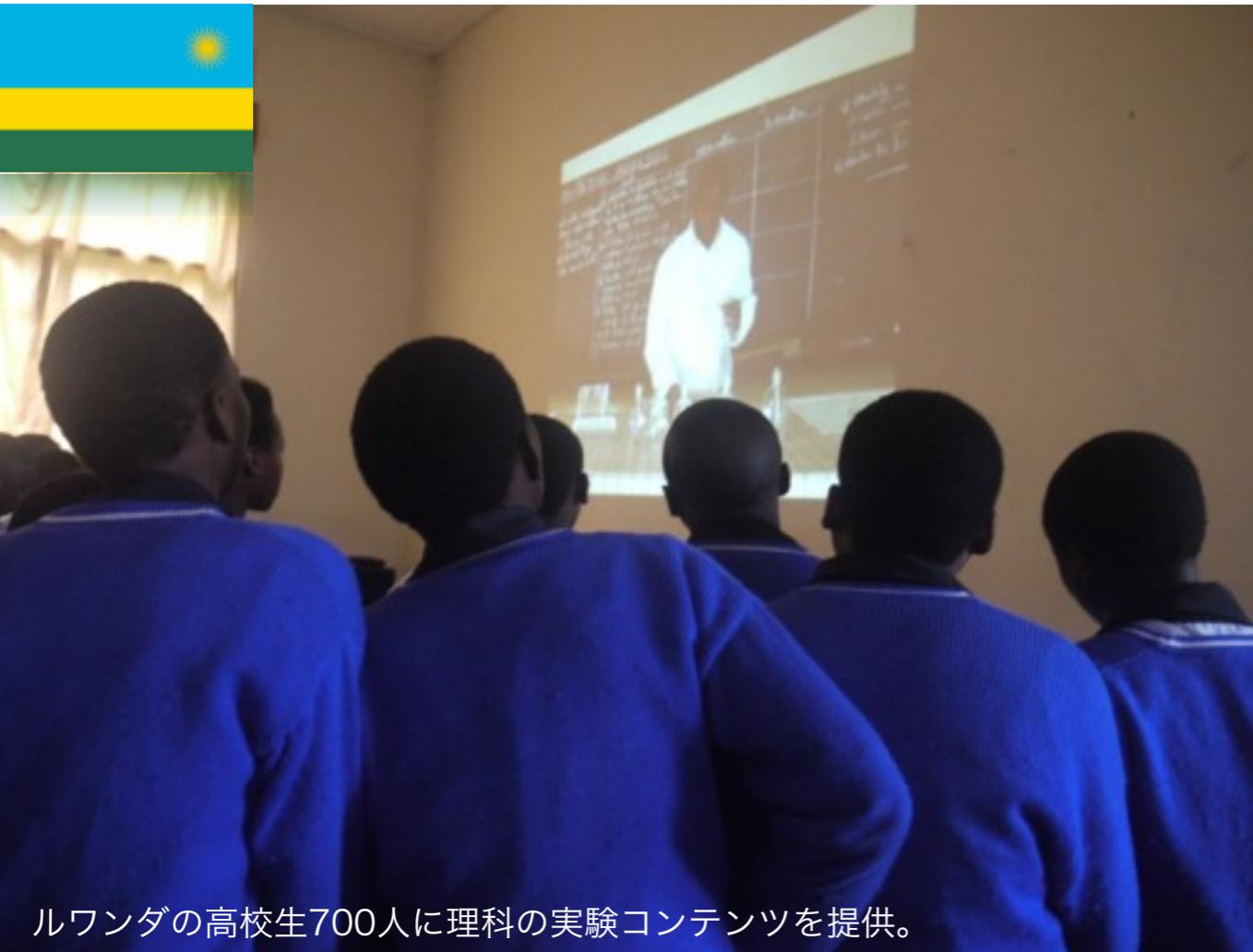
MISSION

途上国の教育課題を 若者の力で解決する

e-Educationは途上国の貧しい子供たちに対して、良質な映像教材を提供し、彼らの夢をサポートするプロジェクトです。日本と途上国の若者が中心となり、途上国内に広がる教育格差の解決を目指して取り組んでいます。



Bangladeshの村の高校生に授業を提供。No.1国立大学進学者誕生。



ルワンダの高校生700人に理科の実験コンテンツを提供。



パレスチナ難民キャンプの学生に授業を提供。No.1国立大学進学者誕生。

2010年にプロジェクトが始まって3年、
私たちはこれまで6か国 (8地域) 合計150本の映像授業を
合計1200人の若者や先生に届けてきました。
バングラデシュやヨルダンの貧しい高校生たちが、
「無理だ」と言われる大学受験に合格し、
「私にもできる」という希望の光が徐々に広まりつつあります。



2012

YEAR

6

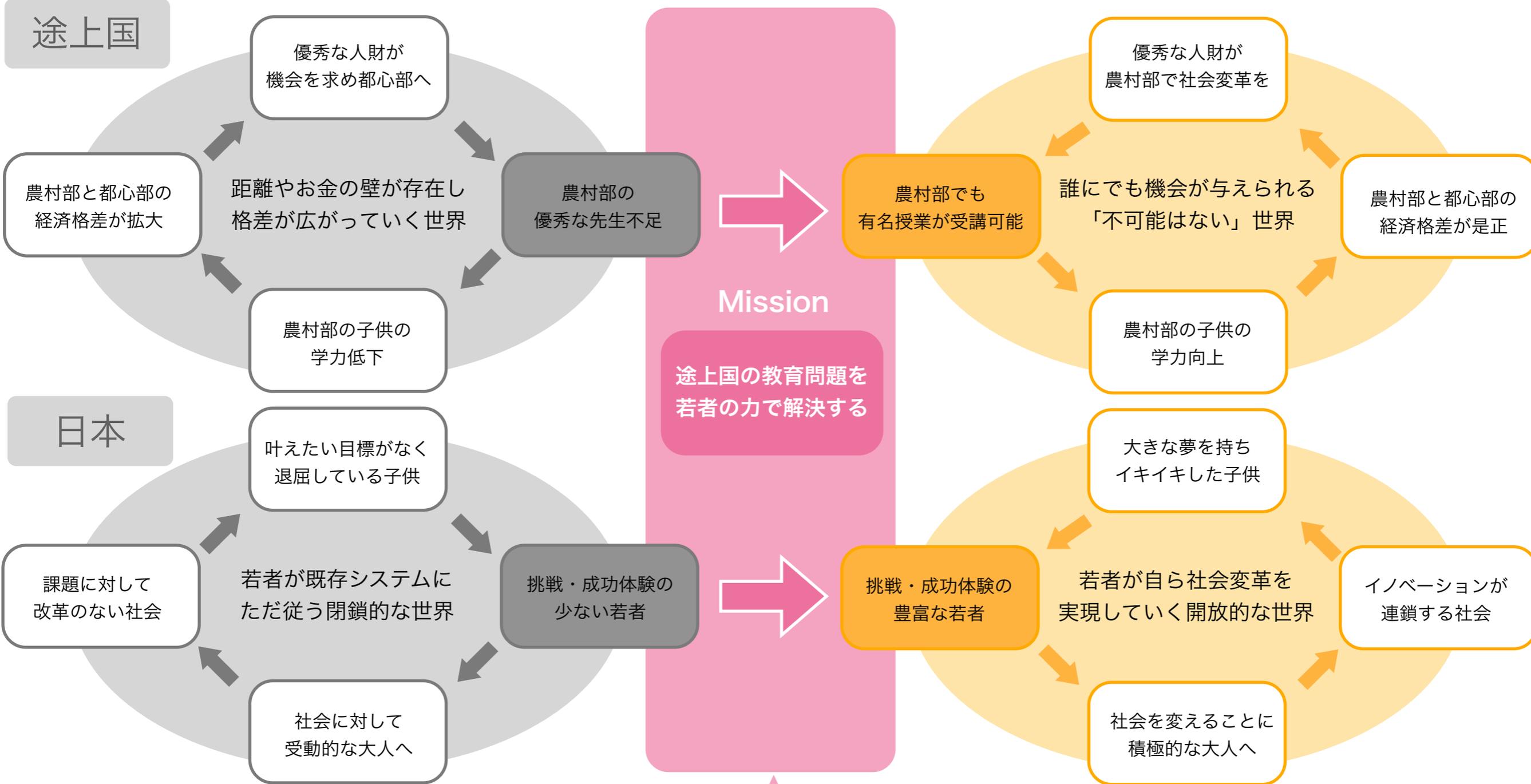
COUNTRY

150

DVD

1200

PEOPLE



e-Educationのアクション



①途上国の現地ニーズを調査



②現地の仲間と共に映像教材作成



③貧しい子供へ映像教育を提供



④途上国特有のトラブル対策



⑤貧しい学生が難関大学に合格

メリット①

目指すべきゴールが明確になる

- ・常に目標を意識したプロジェクトを実施
- ・価値観の異なるパートナーとの共通認識を持つ

メリット②

KPI(重要業績評価指標)を間違えない

- ・長期的視点で重視すべき指標を定めることが可

メリット③

予想外のトラブルに強くなる

- ・常にトラブルを覚悟できている
- ・ピンチをチャンスと捉えることができる
- ・乗り越えた姿を想像し、困難を楽しむことが可



①途上国の現地ニーズを調査



②現地の仲間と共に映像教材作成



③貧しい子供へ映像教育を提供



④途上国特有のトラブル



⑤貧しい学生が難関大学に合格